

— 今月のトピックス —

広報 ひらな い

- ◇平内中央病院だより・2～3ページ
- ◇町民課からのお知らせ・4～5ページ
- ◇生涯学習のめざすもの・6～7ページ
- ◇保健福祉だより・・・8～9ページ
- ◇地域整備課からのお知らせ・10～11ページ
- ◇暮らしの中の税・・・12ページ
- ◇平内町集中改革プランを策定・・・13ページ
- ◇おしらせ・・・14～15ページ



平成18年
5月号

発行／平内町

編集／総務課

平内町ホームページ

<http://www.town.hiranai.aomori.jp/>



ピカピカの1年生
将来の夢は何かな？

学

■ 狩場沢小学校入学式 ■

topic

平内中央病院だより

平内中央病院 ☎ 7 5 5 - 2 1 3 1



就任にあたって

平内中央病院
院長 稲葉 馨

いなばかおる／1946年青森市生まれ／1970年弘前大学医学部卒業／秋田県比内町扇田病院、青森労災病院を経て／1982年平内中央病院に着任、現在に至る

この度、平内中央病院院長の太役を拝命いたしました。病院の現状を見ますと、その重責に身が引き締まる思いで一杯です。

私は、弘前大学医学部を卒業後、第一外科へ入局。その後、秋田県比内町扇田病院現、大館市、八戸市にある青森労災病院を経て昭和五十七年四月に当院に赴任以来二十四年間を経過し現在に至っております。この二十四年間の医療環境の変化は著しいものがあります。

一つ目は

核家族に伴う高齢者人口の増加

これは、①少子化(将来の負担を担う人口の減少)②老人保健施設の充実、増加③介護保険制度の導入など種々の情勢変化により、それに伴う個人負担の増加が町民(国民)の生活を圧迫しつつあります。

二つ目は

医師不足の深刻化

新聞、テレビなどで報道されているように①県内出身医師の不足②医学部卒業後、臨床研修制度の変化③医師の都会志向化が著明となり、地方に残る医師不足が進みつつあります。

これらが相俟って青森県(三市を除く)の市町村立病院の医師不足が深刻化しております。県の指導もあり、町立病院の中には診療所化、休診科の発生など、住民に対して医療、福祉のサービスが現実的に低下せざるを得ない病院も出てまいりました。当院においても、この四月から実質二名の常勤医師の減となり、今後の医師確保が最大の努力目標になるうかと考えております。幸い当院では、大学から内科、外科医師の非常勤派遣をいただけるなど、何とか現状の診

療を維持できる状態であります。医師確保が困難な時代ではありますが、今まで同様、大学、隣接病院との連携を深め、町民へのサービス低下を来たさないように、前向きに努力していく所存でございます。当院は昭和二十六年創立以来、地域医療の中心として町民の医療、福祉を担ってきたという自負を持っておりますし、今後も継続していくつもりであります。私たち職員一人一人が出来ることを精一杯、実行しながら、町民の皆さまの健康を予防、診療、福祉の面からサポートしていきたいと考えております。いずれにしましても、町民の皆さまから信頼され、安心して受診していただける病院づくりを目指し職員一同、誠心誠意、努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくご指導、ご支援の程、お願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

新採用看護師の紹介

※①生まれた年 ②出身地 ③趣味・特技 ④休日の過ごし方
⑤尊敬する人 ⑥自己PR



おお 太 田 あ き こ
太 田 亜希子

- ① 1980年生まれ
- ② □広
- ③ 散歩
- ④ ショッピング
- ⑤ 両親
- ⑥ 地域医療に貢献できるように頑張りたいと思います。



い と う 伊 藤 かおり

- ① 1981年生まれ
- ② 弘前市
- ③ 空手、スノーボード
- ④ ショッピング
- ⑤ 両親
- ⑥ 毎日頑張って、多くのことを吸収したいと思います。よろしくお願いします。

平内中央病院内科は、平内町の町民の皆さまの①健康の維持と②病気の治療を主たる業務にしております。まず、①健康の維持は町の事業である基本健診への協力や人間ドックの実施、さらには地域における講演活動を通して健康への意欲づくりなどがあります。②は本来の病院の業務そのものであつて、説明するまでもなく一般的なものです。



町民の皆さまの多くの方がご存じないと思われることに、当院の医師は弘前大学の各教室(内科であれば第1、2、3の各内科、外科であれば第1、2外科のいずれか)から派遣されているのが実態で、県病や青森市民病院等の大規模病院は全診療科があります。平内町のような町立病院レベルであれば、一つの内科と一つの外科という組み合わせになります。平内中央病院の内科は第1内科ですので、消化器系を専門とする医師団ということになります。腹部超音波、胃や大腸カメラ、カメラを使

平内中央病院内科のご紹介

平内中央病院
内科医 津島 隆明

用しての内視鏡治療や胃腸増設などです。もちろん地域の病院ですから高血圧症や心臓病を担当する循環器内科、糖尿病を担当する内分泌内科、脳卒中を担当する神経内科等の業務まで全部行っております。

平成18年4月1日からの診療報酬が改定されたことに伴い、医療費等が変わりました。改正された主な内容は、初診料が病院で2,550円から2,700円になり、診療所で2,740円から2,700円に改正され、初診料が共に同額となりました。

また、入院時に負担していただく食事療養費(食事代)は1日単位で計算していましたが、これからは食数に応じた1食単位の計算に変わります。

入院時の食事療養費負担額

		改正前 (1日につき)	改正後 (1食につき)
一般の患者		780円	260円
低所得者(2)	90日まで	650円	210円
	91日目以降	500円	160円
低所得者(1)		300円	100円

※低所得者とは、住民非課税世帯をいいます。

さらに、リハビリテーションでは疾患ごとに日数の上限が設けられ、期限を越えたりリハビリテーションができなくなります。

その他、入院時に一人一人に立てられる診療計画表に加え、さらに治療効果が上がるように栄養状態を評価し、患者の疾患・状態に適した栄養計画表を作成し、栄養改善にも取り組むことから、入院基本料も見直されることとなりました。

※診療報酬改定に関する事や医療費等でご不明な点がございましたら、平内中央病院 医事係までお問い合わせください。

平成18年4月1日 から診療報酬が 変わりました

平内中央病院 医事係
☎755-2131
(内線104・105)

平内中央病院からの お願い

- 毎月、最初の受診時に被保険者証の確認が必要となりますので、必ず提示して下さるようお願いいたします。また、初めて受診される方も被保険者証の提示をお願いいたします。
- ※ 各医療の受給者証を取得している方は医療受給者証の提示も必要となります。
- 住民税非課税世帯の方が入院される場合は、食事療養費が減額となりますので「減額認定証」の提出をお願いいたします。

5月号 町民課からのお知らせ

役場 町民課 ☎755-2113

平内町では、ごみの減量化、再資源化対策の一環として、今年度も家庭用生ごみ処理容器設置事業(購入補助制度)を実施いたします。

補助制度を活用し容器の購入を希望される方は、次により町民課 生活環境係まで申請されるようお願いいたします。

【補助対象者】

平内町に住所を有し、かつ居住している方で、生ごみが堆肥となったとき、適切に処理することができる方に限ります。

【補助金額】

- 購入価格が30,000円以下のものは、購入価格の2分の1以内の額で、3,000円を上限額とします。
- 購入価格が30,000円を超えるものは、購入価格の3分の1以内の額で、20,000円を上限額とします。
- 補助対象となる容器は1世帯1基といたします。

【受付期間】

平成18年5月1日から

【購入先】

購入先については町内外は問いません。

【補助金申請】

補助金申請書は、町民課 生活環境係で準備しておりますので、以下のものをご用意ください。

- 印鑑
- 納税証明書(税務課にて発行)

【補助金の交付】

申請後、該当した方には補助金交付決定通知書を送付いたしますので、受取後に容器を購入し、交付決定通知書に同封されます補助金請求書に領収書を添付して提出していただきます。確認終了後、指定の口座に振り込みいたします。

家庭用生ごみ処理 容器購入に補助制度 があります

町民課 生活環境係

☎755-2113

(内線116・117)



※家庭用生ごみ処理容器設置事業とは…

一般家庭から排出される生ごみの減量化を図るとともに、資源の再利用に対する意識の高揚を図ることを目的に、生ごみ処理容器の設置を奨励し、生ごみ処理容器の購入に対し補助金を交付する事業です。

青森県動物愛護センターでは、これまで保健所で行ってきた放浪犬の捕獲やペットに関する苦情対応などの業務を行います。また、動物ふれあい活動やアニマルセラピー推進事業も行い、命の大切さを実感できる総合的な動物愛護管理行政を推進します。

なお、動物愛護センターのペットに関する相談窓口は、弘前、八戸、五所川原、上十三及びむつの各保健所にも設置されますので、ご利用ください。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

青森県動物愛護センター

〒039-3505 青森市大字宮田字玉水119-1

☎017-726-6100

青森県 動物愛護センター が業務開始

平成18年度犬の新規登録及び狂犬病集合予防注射日程表

実施月日	対象地区	実施場所	実施時間
6月1日 (木)	東和	東和コミュニティセンター前	9:20～9:35
	浅所	浅所公民館前	9:45～10:00
	間木	間木コミュニティセンター前	10:10～10:25
	東滝	東滝コミュニティセンター前	10:30～10:40
	白砂	白砂コミュニティセンター前	10:50～11:00
	東田沢	東田沢防雪管理センター前	11:10～11:40
	野内畑	野内畑集会所前	11:50～12:00
6月2日 (金)	平福盛藤藤山小	川島地沢口沢	津嶋キヌエ宅前
		山の手コミュニティセンター前	9:20～9:30
		盛田公民館前	9:35～9:45
		旧石岡商店前	9:50～10:00
		藤沢コミュニティセンター前	10:10～10:30
		山口コミュニティセンター前	10:35～10:55
		小豆沢公民館前	11:05～11:25
6月5日 (月)	土浪中野・茂浦稻	土屋コミュニティセンター前	9:30～9:50
		旧山崎商店前	10:00～10:10
		中野コミュニティセンター前	10:20～10:30
		茂浦コミュニティセンター前	10:40～11:05
		浦田公民館前	11:20～11:30
		稲生漁民センター前	11:40～11:50
6月6日 (火)	清水1・2・3口狩場折	川林広沢戸	清水川神社前
		旧東地区館跡前	9:30～9:45
		清水川漁協前	9:55～10:10
		口広コミュニティセンター前	10:20～10:40
		狩場沢公民館前	10:50～11:10
		狩場沢公民館前	11:20～11:35
		狩場沢公民館前	11:40～11:50
6月7日 (水)	赤坂1・2内童子外童子・大和山松野木柴師白井陸奥ケ	赤坂台公民館前	9:20～9:30
		内童子公民館前	9:40～10:05
		外童子公民館前	10:15～10:30
		松野木消防屯所前	10:40～10:55
		柴師野消防屯所前	11:05～11:15
		崎義昭宅前	11:30～11:40
		木村幸子宅前	11:50～12:00
6月8日 (木)	浜小湊小	子内内内	浜子総合研修センター前
			ひらない中央児童館前
			J A新あおもり平内支店前
			平内町役場前

犬の新規登録及び 狂犬病集合予防注射 が始まります

町民課 生活環境係

☎ 7 5 5 - 2 1 1 3

(内線 1 1 6・1 2 1)

平成18年度犬の新規登録及び狂犬病集合予防注射を次の日程で行います。犬を飼っている飼主の方は、新規登録(生涯1回)と予防注射(年1回)を受けるようお願いいたします。

なお、既に犬の登録をされている飼主につきましては、郵送されたハガキ(狂犬病集合予防注射問診票)にご記入のうえ、実施場所へ持参し、予防注射のみを受けてください。

また、都合により、今回予防注射を受けられない場合は動物病院で受けるようお願いいたします。

□ 新規登録料 3,000円

□ 予防注射料 3,000円

人と猫が仲良く暮らすために

- 猫は気ままに行動します。ご近所の迷惑にならないように飼いましょう。
- 猫にも名札を付けて、飼主がわかるように飼いましょう。
- 猫のフン、その他の汚物、毛等の始末は飼主が責任をもって適正に処理しましょう。
- 屋外は、交通事故や猫同士の争いによるケガ、疾病の感染など、猫にとって危険がいっぱいですので、室内飼育につとめましょう。
- 猫を飼えなくなった時は、新しい飼主を捜し、見つからない時は、青森県動物愛護センターへ相談してください。(前ページ参照)
- 役場及び青森県動物愛護センターでは、猫の捕獲を行っておりません。
- 猫を捨てることは法律で禁止されています。
- 野良猫、捨て猫に餌を与えている人は、餌を与える以上はその猫のフン等の始末まで責任をもちましょう。

猫の飼い方について

町民課 生活環境係

☎ 7 5 5 - 2 1 1 3

(内線 1 1 6・1 2 1)

最近、猫に関する苦情(野良猫、捨て猫、畑を荒らす等)が役場に寄せられています。猫を飼育されている方は、適正飼育をお願いします。人と猫が仲良く暮らすためには、周囲に迷惑をかけない心づかいが大切になります。

5月号

～町民1学習・1スポーツ・1ボランティアを実践しよう～

生涯学習のまちづくり

教育委員会 教育課 ☎755-2565

生涯学習のめざすもの

Vol. 106

平成18年度実践計画(概要)

■ねらい

町民憲章の具現化をめざし「住みよいまちづくり」に町民全体で取り組もう。

■実践目標

いつでも、どこでも、誰にでもできる「生涯学習」を活かし、「心ふれあう地域活動」を進めよう。

- ①いきがいと思いやりの心を育てるボランティア活動を実践しよう。
- ②環境を大切に作る心を育てる地域清掃活動を実践しよう。
- ③心のゆとりを育てる花と緑を植える活動を実践しよう。

■活動内容

- あいさつと声かけで地域のふれあいを高めよう。
- 施設や学校、公民館やイベント等でのボランティア活動に取り組もう。
- 趣味や特技、学習の成果を活かしたボランティア活動に取り組もう。
- 清掃とごみの分別やリサイクルで環境保護に取り組もう。
- 花と緑を植えてきれいなまちづくりに取り組もう。

■活動団体

学校とPTA、町内会、公民館分館、町内事業所、婦人会、老人クラブ、子供会、学習グループ、町民全体と行政(町ぐるみ)

■活動の計画

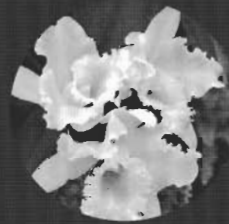
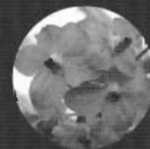
実践目標の達成のために、各活動団体の実態に合わせた活動計画を立て、主体的に活動しよう。

※生涯学習のまちづくり実践の様子は「広報ひらいた」で随時紹介していきます。活動を行った場合に活動内容がわかる簡単な文章と写真を教育委員会までお持ちください。

3月に行われた平内町生涯学習のまちづくり推進会議・推進本部によって確認された実践計画の概要をお知らせいたします。

「生涯学習のまちづくり」を推進し、今年度で10年目を迎えます。「いつでも、どこでも、誰にでも」できる生涯学習が町民の方にも広く知られるようになり、「きれいなまちづくり活動」では、みなさんの力が大いに発揮されてきました。

これまでの学習や活動を活かし「住みよい町はみんなでつくる」を目標に、各団体、グループ等でできるところから地域活動に取り組んでいただくようお願いいたします。



【お問い合わせ先】

平内町教育委員会 教育課
☎755-2565(内線341)

3月28日(火)、平内町青少年ホームにおいて、町保健福祉課職員を講師にふれあい出前講座「介護保険制度のしくみについて」が行われました。

地域の高齢化が進む中、4月から制度が変更になること



▲元気で自立した生活を送ることが大事!!

介護保険制度について学ぶ
ふれあい出前講座

町民のみなさんの集いへ役場職員が講師として出向く「ふれあい出前講座」が昨年9月1日からスタートしました。これは、地域での学習活動の支援と町民と行政職員のふれあいを目的としています。5人以上の集いであれば、いつでも伺いますので、町内会や公民館分館、仲間での学習にお役立てください。

生涯学習カレンダー 5月

3日(水)	○憲法記念の日 ○第38回椿とサボテンまつり(～5日・夜越山森林公園) ○第16回夜越山クロスカントリー大会(夜越山クロスカンコース)
7日(日)	○町内清掃の日
20日(土)	○運動会(山口小・東平内中)
21日(日)	○運動会(小湊中)
27日(土)	○運動会(東小・東田沢小・西平内中)
28日(日)	○運動会(小湊小・浅所小・茂浦小・内童子小・東栄小)

このページのカレンダーは、その月の主な行事と「生涯学習カレンダー」に記載されている事業に変更があったものを記載していますので「生涯学習カレンダー」と照合してご活用ください。



▲熱心に話を聞いている参加者

に伴い内容を皆で勉強しよう
と平内町連合婦人会(向井麗
子会長)が開催したものです。
内容は、この制度を持続し
ていくためには、高齢者が介
護や支援を必要とせず、元氣
で自立した生活を送ることが
大事であることを説き、その

ために、住みなれた地域で介
護予防を含めた総合的な支援
を受けられる体制を作ってい
くことが必要であることを教
わり、最後に介護保険料の決
め方について、この保険は使
えは使うほど保険料を高く設
定せざるを得ない。保険料の
増加を抑える意味からも、自
分でできることは自分で、あ
まり楽をせず、自立した生活
を送ってほしいというお話が
ありました。身近な例を挙げ
ながらの説明に参加者は熱心
にメモをとりながら聞き入っ
ていました。終わつたあと
も、参加者から「今度自分た
ちの町内でも話してもらえな
いか」という要望もあり、介

慰問に大喜び

福祉センターなつどまり報告

介護保険制度への関心の高さが
伺われました。

皆さんもこのふれあい出前
講座を利用してみませんか、
詳しくは次号でお知らせする
予定です。

平

成18年2月13日(月)
マックスバリュ平内店

の店長さんをはじめとする社
員の皆様が、昨年に引き続き
福祉センターなつどまりのし
らかば寮を訪れ、利用者にお
菓子などを贈呈してください
ました。利用者の代表2名が
贈り物を受け取り、終始和や

かな雰囲気の中、利用者全員
でお菓子をいただきました。

バレンタインデーの前日
だったこともあり、突然の贈
り物に驚きながらも、満面
の笑顔で味わっていました。
マックスバリュ平内店の皆様
と触れ合うことで、とても有
意義な時間を過ごすことがで
きました。心温まるひととき
を本当にありがとうございました。

これからも地域の皆様との
交流を大切に、一緒に歩ん
で参りたいと思っております
ので、今後ともご理解・支援
くださいますようお願いいたし
ます。

町立図書館

紹介コーナーその76

新刊図書紹介コーナー

- | | |
|-------------|-----------|
| ①保健室ものがたり | こんの ひとみ |
| ②ガール | 奥田 英明 |
| ③漢方小説 | 中島 たい子 |
| ④告白 | 町田 康 |
| ⑤会津土道遺聞 | 樋口 茂子 |
| ⑥40フォーティー | 石田 衣良 |
| ⑦ボロボロになった人へ | リリー・フランキー |
| ⑧愛のあとにくるもの | 辻 仁成 |
| ⑨愛のあとにくるもの | 孔 枝泳 |
| ⑩イチローと松井 | 秋元 一剛 |

- わくわくおはなし会
5月13日(土) 10:00～ おはなしコーナー
○5月の休館日 3日・4日・5日・14日・28日

花を植える活動をする町内会や公民館分館、学校やPTA、事業所へ花の苗1ポット30円で提供します。

購入を希望される団体は花の種類や受付期間を確認のうえ、下記までお申込みください。

- ☐ 秋の花(サルビア、アゲラタム、マリーゴールド、ペコニア)
☐ 受付期間 5月1日(月)～5月15日(月)
☐ 受渡期間 6月1日(木)～6月15日(木)

【お問い合わせ先】

役場 産業振興課 公園管理係 ☎755-2663



地 域 に 花

と 緑 を 植 え

ま し ょ う !!

5月号

保健福祉だより

あなたの健康／みんなの笑顔

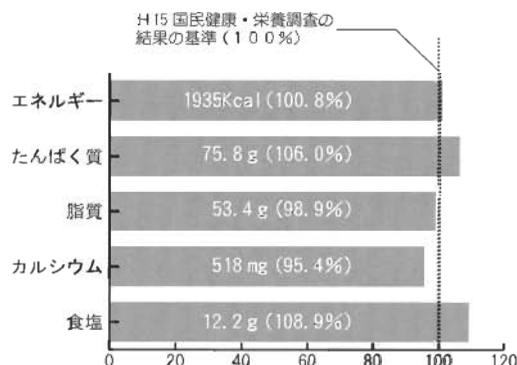
役場 保健福祉課 ☎755-2114

平内町民の栄養素等の摂取量

国民健康・栄養調査と比較

【比較した結果】

- ☐ エネルギーはほぼ同様
- ☐ たんぱく質は多い
- ☐ 脂質はわずかに少ない
- ☐ カルシウムは少ない
- ☐ 食塩は多い

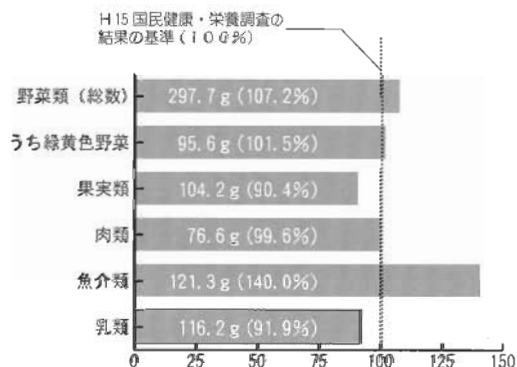


平内町民の食品群別の摂取量

国民健康・栄養調査と比較

【比較した結果】

- ☐ 野菜類、緑黄色野菜は多い
- ☐ 果実類は少ない
- ☐ 肉類はほぼ同様、魚介類は多い
- ☐ 乳類は少ない



調査結果のまとめ

- 野菜類は成人で350g摂取することが望ましく、全体的に不足の傾向がみられます。
- カルシウムの摂取量は成人で600mgが望ましいとされていますが、全体的に不足の傾向がみられます。
- 食塩の摂取量は成人で10g未満(女性では8g未満)が望ましいとされていますが、全体的に取りすぎの傾向がみられます。

■次号では調査結果からの食生活改善アドバイスについてお知らせいたします。

平内町食品摂取頻度
摂取量調査結果
のお知らせ

保健福祉課 保健係

☎755-2114

糖尿病、高血圧、心臓病などの「生活習慣病」は、生活習慣の中でも特に食習慣との関わりが指摘されています。厚生労働省では、国民の食品の摂取量、栄養素等摂取量の実態把握のため、毎年1回「国民健康・栄養調査」を実施しています。この他に、より実態に即した食品の平均摂取量を把握するため、平成16年度に全国の10の地域で食品摂取量の季節変動等を調査することになり、平内町がこの調査地区の一つとなりました。調査は無作為に抽出した31世帯(延べ133名)の方にご協力いただきました。その結果、特徴として次のようなことが見受けられました。

【調査時期】

平成16年度 5月・8月・11月・2月
計4回実施

【調査対象】

平内町に住む住民の無作為抽出による31世帯(延べ133名)

【調査方法】

食品摂取頻度・摂取量調査員7名が被調査世帯を訪問し、調査票の回収及び記入漏れ等の確認を行った。

【調査項目】

国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査

～今年のキャッチフレーズ～

あなたの相談相手
民生委員・児童委員はいつもそばにいます

「言うことをきかない我が子について手をあげてしまう」、「高齢の両親の介護に疲れている」、「子どもが家に引きこもりがちだ」など、私たちを取り巻く心配ごとの種はつきません。

でも、そんな心配ごとを解決していくのが、「民生委員・児童委員」です。委員の方々は、「民生委員法」、「児童福祉法」によって設置された地域住民を支援するボランティアです。人には様々な悩みがあります。困った時は、どうぞお気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員はすべての地域に配置され、活動を行っています。全国で約23万人、青森県では3,536名、平内町では45名の委員の皆さんが地域で活動しています。

秘密は守られます

民生委員・児童委員には法律で秘密を守る義務があり、相談内容が漏れることはありませんので、安心してご相談ください。

毎年5月12日は
民生委員・児童委員
の日です

保健福祉課 福祉係

☎755-2114

大正6年5月12日に岡山県済世顧問制度設置規定が公布されたことにより、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」として定めたものです。

毎年、5月31日は世界禁煙デーとされ、世界各地で禁煙に関する運動が行われています。これは、WHO(世界保健機構)が定めたもので、日本ではこの日から1週間は「禁煙週間」として、様々な取組みがされています。「たばこ」は皆さんがご存じのように肺気腫や肺ガンなどの呼吸器系の病気や心臓病や脳梗塞を引き起こす最も大きな原因の一つですが、たばこの害はそれだけにとどまらず、様々な悪影響を及ぼします。5月の健康相談では、このような「たばこの害」などについて保健師からお話がありますので、ぜひ、ご参加ください。

5月31日は
世界禁煙デー

次のとおり、移動献血車による献血を実施します。

輸血を待ち望んでいる患者さんのためにも、一人でも多くの方のご協力をお願いします。

なお、今回の献血は成分献血のみとなっており、一度に実施できる人数に限りがございますので、事前に希望者の受付をいたします。

愛の献血に
ご協力を!!

- 日 時
平成18年5月22日(月) 10:00～
- 場 所
勤労青少年ホーム
- 申込み期限
5月15日(月)



あなたのご協力をお待ちしております。
by プラット君

※希望される場合は事前にお問い合わせ下さい

【お問い合わせ先】

役場 保健福祉課 保健係(庁舎1階) ☎755-2114(内線131・138)

★子育て支援センター
5月の行事予定

子育てに関する悩みごとや相談ごとなどは、ぜひ同センターをご利用ください。

【お問い合わせ先】

平内町地域子育て支援センター
☎758-1214

日 程	活動・場所	内 容	備 考
5月10日(水) 9:20～	こいのぼり誕生会 東和保育園ホール	保育園の誕生会に参加して楽しみましょう	申込締切 5月6日まで
5月12日(金) 9:30～	育児講座 青少年ホーム 調理室	管理栄養士を講師に迎え、調理実習を行います	申込締切 5月6日まで
5月17日(水) 9:30～11:00	親子ふれあいワーク 青少年ホーム 体育室	遊びの広場：ブロックやおもちゃで遊びます	
5月20日(土) 10:00～	びよびよ絵本サークル 東和保育園ホール	人形劇サークル「赤ずきん」による公演	
5月26日(金) 9:30～11:00	すくすくクラブ 支援センター	身体測定後、季節を感じるような制作をします	

6月1日～6月10日までは「電波利用保護旬間」です

5月号 地域整備課からのお知らせ

役場 地域整備課 ☎ 7 5 5 - 2 1 1 6

4月1日の公共下水道供用開始に伴い、多くの町民の方より排水設備工事の申請をいただき、現在、各地域において盛んに宅内の工事が進んでおります。町では生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため、今後も更なる加入の促進を図って参りたいと思っております。

また、宅内の排水設備工事は町が指定した工事店でなければその工事は出来ないことになっておりますので、ご注意ください。

4月13日現在での指定工事店は以下のとおりとなっておりますが、月に1回の広報では原稿の締切の関係上、全ての指定工事店の掲載に限度があり、よって、掲載されていなくても指定工事店を取得している場合もあります。排水設備工事を行う際には、直接、業者に指定工事店であるか否かの確認をするか、役場 地域整備課 下水道管理係までお問い合わせください。

排水設備指定工事店 のお知らせ

地域整備課 下水道管理係

☎ 7 5 5 - 2 1 1 6

(内線 2 7 2・2 7 3)

■平内町排水設備指定工事店■

平成18年4月13日現在 工事店名：指定番号順

指定番号	工事店名	所在地	代表者名	電話番号
06-001	柴 崎 設 備 工 業	平内町大字小湊字愛宕72-29	柴 崎 義 昭	017-755-5450
06-002	大 和 水 道	平内町大字沼館字家岸126-2	船 橋 和 彦	017-755-5635
06-003	木 村 水 道	平内町大字小湊字小湊119-1	木 村 国 光	017-755-3737
06-004	山 樹 産 業	青森市古川三丁目2-4	山 谷 光 春	017-777-9333
06-005	東 北 水 道 設 備 工 業	青森市大字新町野字菅谷50-5	小田切 博	017-728-2001
06-006	浄化槽エンジニアリング	青森市大字羽白字野木和75-4	吹 田 與 一	017-788-1621
06-007	田 中 管 工 住 設	青森市富田五丁目30-37	田 中 新 一	017-781-4472
06-008	大 三 設 備 工 業	平内町大字福館字雷電林1-35	三津谷 英樹	017-755-3620
06-009	北 斗 住 機	平内町大字小湊字新道46-203	田 中 博 明	017-755-3779
06-010	山 中 水 道	五所川原市金木町玉水200-1	山 中 輝 美	0173-53-2827
06-011	芝 管 工	青森市自由ヶ丘2丁目3-3	横 嶋 孝 志	017-744-2211
06-012	伝 法 谷 設 備	つがる市木造出野里船川2-1	伝法谷 幸雄	0173-46-2176
06-013	北 日 本 管 工 業	青森市桂木3丁目28-1	秋 葉 文 和	017-734-6526
06-014	東 青 設 備 工 業	平内町大字小湊字下槻15-8	亀田 タツ子	017-755-5553
06-015	三 進 工 業	青森市岡造道1丁目10-1	小 川 功	017-734-3033
06-016	川 内 設 備 工 業	青森市大字三内字沢部208-9	川内 喜美男	017-766-5991
06-017	東 和 管 工	青森市大字野内字鈴森272-4	工 藤 孝 幸	017-726-3771
06-018	清 水 バ ー ナ ー 設 備	上北郡横浜町字横浜42	清 水 光 美	0175-78-2063
06-019	大 栄 設 備 工 業	青森市筒井2丁目15-13	磯 野 繁 秋	017-738-5318
06-020	マ ル ケ ン 住 設	青森市大字駒込字月見野377-3	千 葉 健 一	017-743-2080

水道メーターの検針がはじまりました 冬期間の推定料金が精算されます

上水道管理係からの お知らせ

地域整備課 上水道管理係

☎ 7 5 5 - 2 1 1 6

(内線 2 7 7・2 7 5)

水道メーターボックスにチョット気配りを!!

冬期間の積雪等で、実施できなかった水道のメーター検針が今年も4月末からはじまりました。

しかし、毎年のことですが、チョットした気配りの足りなさから、検針ができない場合もありますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

水道メーター検針は、使用水量を計るばかりでなく、漏水等を早期に発見できますので、見やすく正しい検針ができるよう、次の事項にご配慮ください。

チェック項目

- 犬は水道メーターボックスから離してつないでください。
- 水道メーターボックスの上には物を置かないでください
- 水道メーターボックスの中は、いつもキレイにしておいてください。
- 家の増改築で、水道メーターボックスの位置が床下や屋内になってしまうときは、屋外の見やすい場所に移してください。



5月分の水道料金は、冬期間、積雪のため検針できなかった1月～4月までの推定料金の精算となりますので、ご確認ください。

CMスタッフ大募集!! 大賞を目指してみませんか

ABA(青森朝日放送)の「第6回ふるさと自慢わがまちCM大賞」の制作スタッフを大募集いたします。昨年も町制施行50周年を記念して応募しましたが、残念ながら入賞できませんでした。

はっきり言ってお金はありません。打合せや撮影についても無報酬のボランティアとなり、ビデオカメラ1本の勝負となります。

それでも「撮影なら俺しかいない」「シナリオならお任せを」「平内町を元気にしたい」などという貴方。“30秒に熱い思いを込めて”一緒に大賞を目指してみませんか。

意欲のある方のご応募をお待ちしております。参加ご希望の方は5月31日(水)までにお申込み願います。

なお、従事期間は作品提出期日の9月29日までとなります。

【お問い合わせ先】

役場 総務課 企画政策係 ☎ 7 5 5 - 2 1 1 1 (内線 2 3 4)

第6回ふるさと自慢 わがまちCM大賞 スタッフ募集



5月号

暮らしの中の税

～わたしたちの生活と税のかかわり～

役場 税務課 ☎755-2115

高齢者の方に厳しい税制改正

急速な高齢化の進展に伴う社会保障費の増加は、国民全体で広く公平に分かち合わなければなりません。とはいえ、高齢者にとっては、なかなか厳しい税制改正が続いています。

定率減税の縮減や廃止、老年者控除の廃止、65歳以上の方に対する公的年金控除の引き下げ、個人住民税の非課税措置の段階的廃止のように、所得税、個人住民税の両方で平成16年度及び17年度に改正が行われており、平成18年度の個人住民税(17年中の収入に対する課税分)からは高齢者の方にとっては思わぬ税負担となりそうです。

個人住民税の負担増は、これを基に計算される国民健康保険税の負担増にもつながり、高齢者世帯の家計を圧迫していくことになります。

～次のように税制改正がなされます～

公的年金控除の引き下げ

公的年金控除のうち、年齢65歳以上の方に対し、これまで最低保障額を140万円としていましたが、改正により120万円に引き下げられました。

ただし、65歳未満の方に対する最低保障額70万円については変更がありません。(所得税の場合も同じ)

老年者控除の廃止

これまで、年齢65歳以上の方で、合計所得金額が1,000万円以下の場合には、老年者控除として48万円(所得税の場合は50万円)の控除が認められてきましたが、この老年者控除が廃止されます。

【注意事項】

※所得税については、公的年金控除引き下げ・老年者控除の廃止とも平成17年中の収入分より適用されます。

※個人住民税の非課税措置の段階的廃止の経過措置として、平成17年1月1日現在において65歳以上の方で、前年の合計所得金額が125万円以下である方について、平成18年度分については所得割及び均等割の税額の3分の2を減額し、平成19年度分については3分の1を減額する措置を講ずることとし、平成20年度分より全額課税します。

定率減税の引き下げ (全ての町・県民税の納税対象者)

定率減税の額が、現行の個人住民税所得割額の15%相当額から7.5%相当額に引き下げられました。
(上限4万円 → 2万円)

個人住民税の非課税措置 の段階的廃止

年齢65歳以上の方のうち前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する個人住民税の非課税措置が廃止されます。

参考例

● 夫67歳・妻64歳の夫婦(年金生活者)で、夫だけが年金を年額245万円受け取っている場合

参考例では、平成17年1月1日現在において65歳以上で、前年の合計所得金額が125万円以下であるため次のような税額及び減額措置となります。

※毎年度の所得申告内容及び定率減税率(7.5%)が同じ場合の税額です

年 度	減額措置	所得割①			均等割②			合計①+②
		町民税	県民税	計	町民税	県民税	計	
17年度		0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
18年度	課税額の2/3を減額する	3,600円	2,400円	6,000円	1,000円	300円	1,300円	7,300円
19年度	課税額の1/3を減額する	7,200円	4,800円	12,000円	2,000円	600円	2,600円	14,600円
20年度	全額課税	10,800円	7,200円	18,000円	3,000円	1,000円	4,000円	22,000円

■平成18年度の納税通知書は町・県民税が6月上旬、国保税が7月上旬に発送予定ですが、税額は上記改正内容をふまえた金額となっておりますので、あらかじめお知らせいたします。

なお、詳しいことは役場 税務課 住民税係までお問い合わせ下さい。

集中改革プランは、国の「地方公共団体における行政改革の推進」のための新たな指針であり、平成21年度までの町の事業・業務を徹底的に見直した取り組み内容を住民に明示することになっています。

町では、平成15年10月に平内町行政改革大綱並びに行政改革実施計画(計画期間平成16～18年度)を策定し、これまで徹底した行政改革に取り組んできたところでありますが、この度、実施計画をベースにさらに計画を見直し、対象期間を平成21年まで延長した「平内町集中改革プラン」を策定しましたので、その概要を皆さまにお知らせいたします。

平内町集中改革プランを策定

詳しい内容については
平内町ホームページでご覧いただけます。

<http://www.town.hiranai.aomori.jp>

総務課 企画政策係

☎ 7 5 5 - 2 1 1 1

事務事業の再編・整理 廃止・統合等

平成16年度から事務事業の廃止・統合等徹底した行政改革を実施してきましたが、今後も補助金・助成金等について可能な限り廃止の方向で検討するとともに、スクラップ・アンド・ビルドにより現行事業の廃止に伴う別の事業を早急に検討しながら、行政のスリム化を図っていきます。

民間委託の推進

公の施設(コミュニティセンター、公民館分館等)について平成18年度に指定管理者制度導入を検討する。その他の施設についても管理のあり方を検討する。

各特別会計の経営改革の推進

○中央病院事業

現在、第5次経営健全化計画を実施中であるが、今後とも外部に発注可能な業務は積極的に委託を検討する。また、退職看護師等の補充を嘱託で対応するなど人件費の抑制を図っていきます。

○水道事業

委託料、動力費、修繕費等の抑制をこれまでどおり堅持するとともに、事業計画を延伸して単年度事業費を圧縮する。

○索道(リフト)事業

スキー人口の急激な落ち込みから料金収入が伸びず、一般会計からの繰入金が多額となっているため、営業の再点検を行い、平成17年度から夏山リフトの営業を廃止した。冬山リフト(スキー場)の営業も土・日・祝日の営業とした。将来的には廃止も視野に入れて検討する。

○下水道事業(公共・農集・漁集)

平成21年度からの料金改定を検討するとともに、包括的民間委託、公共・農集・漁集処理場一括管理(同一契約)及び長期継続契約の実施を検討する。また、事業計画を延伸して単年度事業費を圧縮する。

定員管理・給与の適正化

平成21年までに一般職員(公営企業部門含む。医師・医療技術・看護師・消防職員は除く)を24人(平成17年4月1日164人)減員して、140人を目指す。また、平成17年度から平成19年度までの一般職員の定年退職者分については不補充とし、それ以降については退職者補充とするが、さらに減員も視野に入れて検討する。

各取組内容による経費節減の財政効果額

(単位：千円)

	H17	H18	H19	H20	H21	合計
	見込み	見込み	見込み	見込み	見込み	
一般会計	126,258	137,153	216,861	314,285	382,982	1,177,539
公営企業部門 (病院・水道・索道・下水道)	24,707	86,252	119,546	146,221	151,919	528,645
合 計	150,965	223,405	336,407	460,506	534,901	1,706,184

今回の集中改革プランを実施することによって、平成21年度までの5年間で平成16年度を基準として約17億6百万円の財政効果となります。

次号から、平内町集中改革プランの主な内容をお知らせいたします。

あなたです 火のあるくらしの 見はり役

お知らせ

国民年金

納めて安心国民年金

国民年金は、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金という三つの給付で皆さんの人生をサポートします。

しかし、これらの年金を受けるためには、毎月の保険料を納めていることが前提です。お得な早割制度や割引額の多い前納制度などがある口座振替を利用して毎月の保険料を忘れずに納めましょう。

また、国民年金は、国が運営する安心、確実な制度です。受け取る年金額の三分の一は国が補助しており、納めた保険料は全額、社会保険料控除の対象となります。

なお、経済的な理由などで、国民年金保険料を納めることが困難な方は、免除制度、若年者納付猶予制度、学生納付特例制度があります。

国民年金については社会保険事務所または役場町民課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

役場 町民課 国保・年金係

☎755-2113

(内線120)

青森社会保険事務所

☎734-7495

あなたも参加 わたしもやります “安全運転”

県内の交通事故概況

平成18年

	3月中	年累計	死者の状況	飲酒運転による死者	
				高年齢者の死者 ～65歳以上の～	1人 (-1)
発生	546件 (-191)	1,993件 (-377)	シートベルト着用していない人	自動車乗車中の死者	8人 (+5)
死者	5人 (+4)	12人 (±0)		非着用死者	4人 (-4)
傷者	701人 (-213)	2,531人 (-449)		着用していれば助かったと思われる人	0人 (-1)

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。毎月1日は県民交通安全の日

平成18年度平内町
農業労働賃金標準額

1 労 賃			
	作 業 名	単 位	標準額(円)
水田作業	苗 取	1 日	5,000
	田 植 え	"	5,000
	除 草	"	5,000
	稲 刈 り	"	5,000
	脱 穀	"	5,000
	病害虫防除	"	5,000
	その他作業	"	5,000
畑作業	畑作業一般	"	5,000
	果樹作業一般	"	5,000
2 機械作業請負料金			
	作 業 名	単 位	標準額(円)
水田作業	水田耕起	10aあたり	4,500
	田植	苗もち	36,000
		苗なし	6,000
	荒 代 掻	"	4,500
	代 掻	"	4,500
	刈取脱穀	バインダー	6,000
		ハーベスター	6,000
		コンバイン	13,000
	乾燥	生 乾 燥	1 俵あたり 900
		補助乾燥	" 500
畑作業	畑耕起	平 坦 地 10aあたり	4,500

平成18年度 平内町
農業労働賃金標準額
が決まりました

農業委員会が農家の皆さんのために定める平成18年度農業労働賃金標準額が決まりました。地域の条件で、労働賃金も様々です。あくまでも、相手方との交渉のときの目安としてお使い下さい。

男女共同参画の視点で少子化を考える

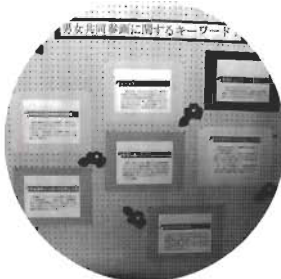
男女共同参画を考える「虹の会」報告

虹の会では、3月18日(日)平内町勤労青少年ホームにおいて、ネットワークA・L代表など県内における男女共同参画活動の第一人者である、小山内世喜子さんを迎えて、「誰もが生きやすい社会をつくる」男女共同参画の視点で少子化問題を考える」をテーマに講演会を開催しました。

講演では、少子化の影響を①人口②経済③社会④生活、それぞれの面から解説。「少子化は社会問題だ」「少子化は社会問題ではない」という少子化の捉え方における視点の違いなどを学びました。

最後に少子化対策は短期的には「仕事と家庭の両立支援と経済支援」で中期的には「男女の新しい関係の構築」であり、少子化は産む女性の身体的、心理的、社会的不安感が大きく影響しているのではないかとまとめられ、子どもたちが健やかに育つ明るい将来のために、社会も企業ももっと子育てを支援し、男性が家庭や育児に関わる余裕を与えるべきであり、結婚に伴う女性の家事や育児の負担を軽減するなど男女の性別役割分担の見直しが必要であると強く感じた講演でした。

講演会の会





▲毎年ありがとうございます

3月22日(水)、農林中央金庫青森支店の小林正明支店長が来庁し、「新入学児童の交通事故防止に役立てて下さい」と平成18年度の新入学児童全員分のランドセルカバーを町に寄贈しました。

逢坂町長は「黄色なのでドライバーにも見やすく、交通事故防止にも大変役立っています」とお礼を述べました。

同支店から、毎年贈られるこのランドセルカバーは通学に不慣れな新入学児童にとって交通事故など事故防止に大きな効果を果たしており、学校や保護者から感謝されています。

ランドセルカバー

を寄贈

農林中央金庫

祝 当町で10人目の

満100歳

小鷹ハマさん(藤沢)



▲満100歳を迎えた小鷹ハマさん

3月8日(水)、藤沢の小鷹ハマさんが、当町で10人目の満100歳を迎えました。

この日は、午前11時から自宅において長寿顕彰式が行われ、逢坂町長より顕彰状と記念品が手渡されると、ハマさんは「ありがとうございます」とお礼言つて受け取っていました。

ハマさんには7人の子どもがおり、さらに孫が22人、ひ孫が27人とたくさんの家族に恵まれました。

ハマさんは今でも、夏場は家族の食事の世話をしたり、畑にも行くなど元気一杯で健康状態も全く心配ないとのことでした。

マジレンジャーが 「ほたて広場」に やって来る!

● 会 期

2006年5月1日(月)→5月7日(日)

● 会 場

森と川と海「ほたて広場」

【記念イベントContents】

● 5月3日(水)

【コーナーイベント】

◇ほたてが当たる「サイコロ抽選会」

◇ほたて汁無料配布

1回目10:00～

2回目13:00～(先着200名様)

【ステージイベント】

◇「トリオ・ザ・ボンチョス」ショー

1回目11:00～

2回目13:00～

◇「フジヤマ・ちゃんこ」

ミュージックショー

1回目11:30～

2回目14:00～

● 5月4日(木)

【コーナーイベント】

◇ほたてが当たる「サイコロ抽選会」

◇ほたて汁無料配布

1回目10:00～

2回目13:00～(先着200名様)

【ステージイベント】

◇「りんご娘」ライブ

1回目10:30～

2回目13:00～

◇「フジヤマ・ちゃんこ」

ミュージックショー

1回目11:30～

2回目14:00～

● 5月5日(金)

【コーナーイベント】

◇ほたてが当たる「サイコロ抽選会」

◇宅配贈答用ほたて10%OFF

【ステージイベント】

◇「マジレンジャー」ショー

1回目11:00～

2回目14:00～

● 5月1日(月)・2日(火)

6日(土)・7日(日)

◇ほたてが当たる「サイコロ抽選会」

◇宅配贈答用ほたて10%OFF

【お問い合わせ先】

森と川と海「ほたて広場」

☎752-3220

ほたて広場 1周年記念 イベント第2弾

() は、前月との比較

戸籍の窓口

(本籍地)

結婚おめでとう

お悔やみ申し上げます

(住所)

船橋	五三郎(81)	喜悅	緑町	田村	すゑ(88)	功中野
藤田	キ工(85)	光雄	間木	柴田	直四郎(66)	照子白砂
遠嶋	武(89)	信雄	間木	鈴木	まさよ(90)	畜美一本松
佐藤	善治(75)	昭雄	第2平中	船橋	浩(59)	武清水川
天間	昇(62)	優勝	緑町倉	本爲五郎(89)	次男	外童子
花田	勇喜(76)	崇浅	所蝦	名ハル(94)	敷寺	町
小形	真知子(52)	良一	藤沢	川妻英子(80)	以川	原町
前川	勝男(77)	ツヤ盛	田鳴	海キヨ(93)	茂美	赤坂台
佐々木	光雄(91)	松春中	野植	村誠(49)	一代	下田沢

須藤梨世
千代谷節子
荒田つる
沼山久乃
つじむちりゅうこ
竹内京子
畑井のぶえ
後藤ただし
海音寺東山坊
荒谷想仲
本堂はじめ
南方孤夫
今田俊亭

平内俳句会

川柳ひらない

戸籍の窓口の掲載は 役場に届け出された時に 本人から確認できたものだけを掲載しております。

なお、他市町村に届け出し、「広報ひらなひ」に掲載したい方は役場町民課住民係へご連絡ください。

☎ 755-2113（内線123）

☎ 7 5 5 - 2 1 1 3 (内線 1 2 3)